

(7) 婚姻

婚姻件数は33,728組で、前年より471組減少した。

婚姻率は人口千人に対し4.7で、前年より0.1ポイント低下した。全国は前年より0.1ポイント低下し4.9であった。（表-26）

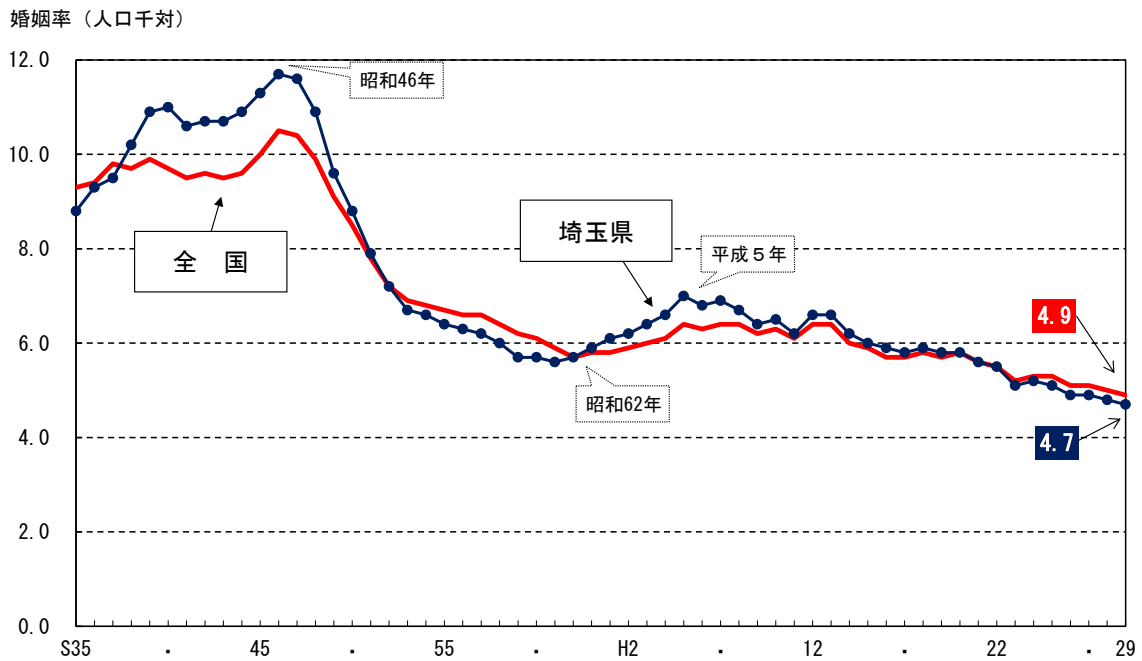
婚姻率の年次推移をみると、昭和46年の11.7をピークに低下し、昭和62年（5.7）に上昇に転じたものの、平成5年を境として、総じて低下傾向にある。（図-23）

表-26 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2
数	埼玉県	21 485	33 131	43 517	42 340	34 708	33 446	39 234
	全国	866 115	954 852	1 029 405	941 628	744 702	735 850	722 138
率	埼玉県	8.8	11.0	11.3	8.8	6.4	5.7	6.2
	全国	9.3	9.7	10.0	8.5	6.7	6.1	5.9
		7	12	17	22	27	28	29
数	埼玉県	46 224	45 636	40 486	39 160	34 757	34 199	33 728
	全国	791 888	798 138	714 265	700 214	635 156	620 531	606 866
率	埼玉県	6.9	6.6	5.8	5.5	4.9	4.8	4.7
	全国	6.4	6.4	5.7	5.5	5.1	5.0	4.9

注：率は人口千対である。

図-23 婚姻率の年次推移（埼玉県・全国）



平均初婚年齢は、夫31.5歳、妻29.5歳で、夫は前年と同年齢、妻は前年より0.1歳低下した。全国は前年と変わらず、夫31.1歳、妻29.4歳であった。（表-27）

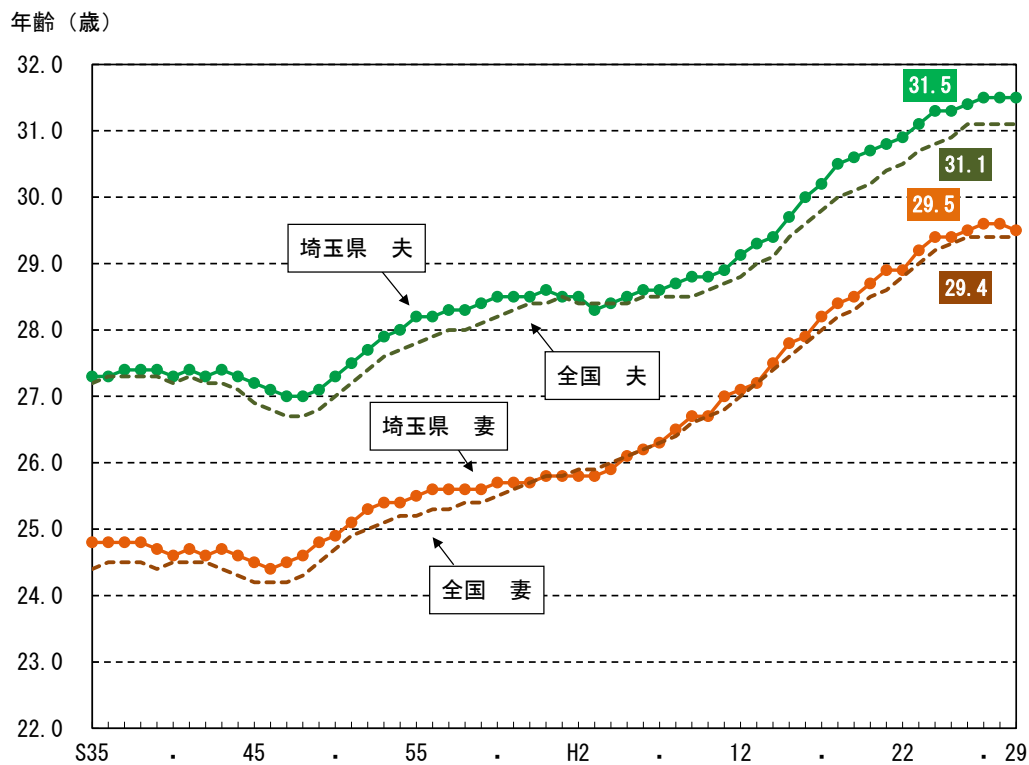
年次推移をみると、埼玉県、全国ともに上昇傾向にある。（図-24）

表-27 平均初婚年齢の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	25	27	28	29
夫	埼玉県	27.3	27.3	27.2	27.3	28.2	28.5	28.5	28.6	29.1	30.2	30.9	31.3	31.5	31.5	31.5
	全国	27.2	27.2	26.9	27.0	27.8	28.2	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5	30.9	31.1	31.1	31.1
妻	埼玉県	24.8	24.6	24.5	24.9	25.5	25.7	25.8	26.3	27.1	28.2	28.9	29.4	29.6	29.6	29.5
	全国	24.4	24.5	24.2	24.7	25.2	25.5	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8	29.3	29.4	29.4	29.4

注：各届出年に結婚生活に入ったものにより算出している。

図-24 平均初婚年齢の年次推移（埼玉県・全国）



(8) 離婚

離婚件数は12,161組で、前年より320組減少した。

離婚率は人口千人に対し1.70で、前年より0.04ポイント低下した。全国も前年より0.03ポイント低下し1.70であった。(表-28)

離婚率の年次推移をみると、昭和58年以降一旦低下した。平成元年から上昇に転じ、その後は平成13年をピークに低下傾向にある。(図-25)

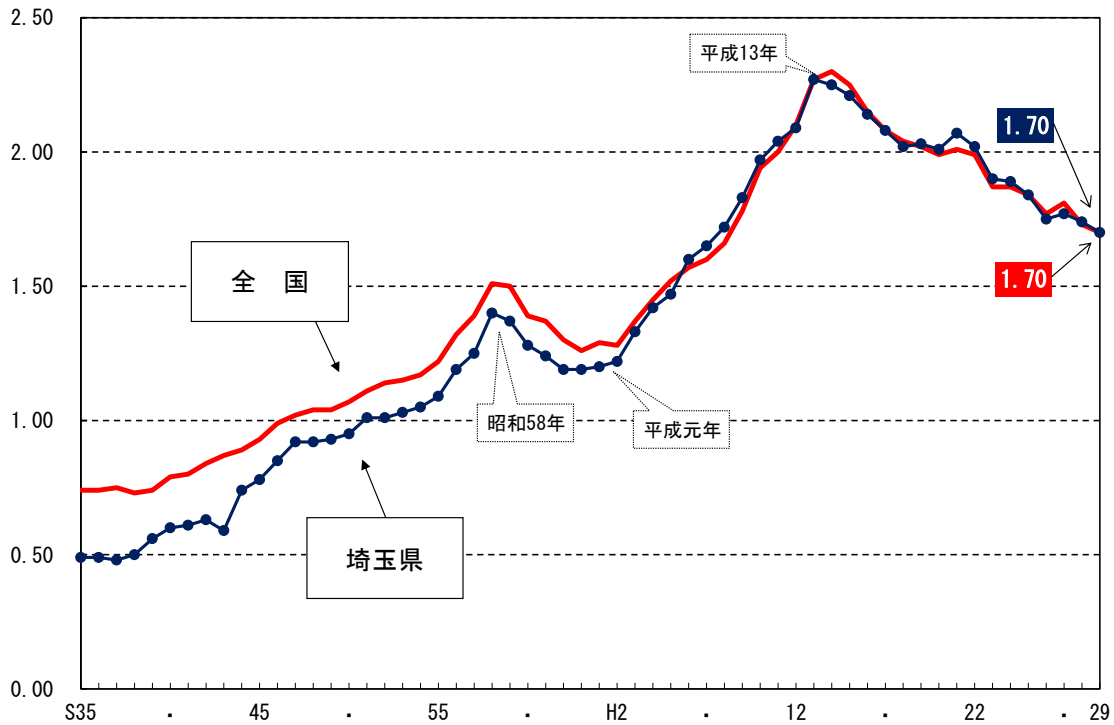
表-28 離婚件数及び離婚率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2
数	埼玉県	1 182	1 797	2 990	4 584	5 901	7 494	7 775
	全国	69 410	77 195	95 937	119 135	141 689	166 640	157 608
率	埼玉県	0.49	0.60	0.77	0.95	1.09	1.28	1.22
	全国	0.74	0.79	0.93	1.07	1.22	1.39	1.28
		7	12	17	22	27	28	29
数	埼玉県	11 062	14 368	14 521	14 325	12 667	12 481	12 161
	全国	199 016	264 246	261 917	251 378	226 215	216 798	212 262
率	埼玉県	1.65	2.09	2.08	2.02	1.77	1.74	1.70
	全国	1.60	2.10	2.08	1.99	1.81	1.73	1.70

注：率は人口千対である。

図-25 離婚率の年次推移（埼玉県・全国）

離婚率(人口千対)



(9) 合計特殊出生率

合計特殊出生率は1.36で、前年の1.37より0.01ポイント低下した。全国は前年より0.01ポイント低下し1.43であった。

年齢階級別では30～34歳が最も高く、次いで25～29歳、35～39歳の順となっている。（表-29、図-26）

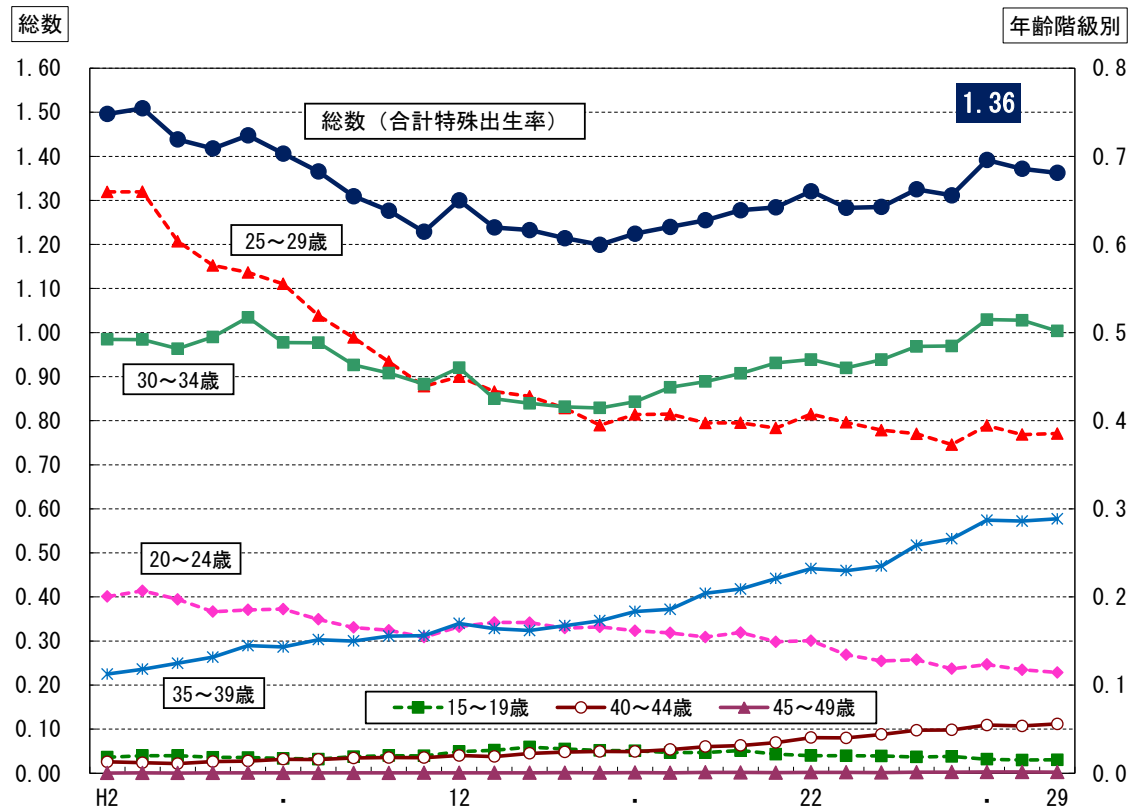
表-29 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）

		H2	7	12	17	22	23	24	25	26	27	28	29
埼玉県	総数 (合計特殊出生率)	1.50	1.41	1.30	1.22	1.32	1.28	1.29	1.33	1.31	1.39	1.37	1.36
	15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.0255	0.0200	0.0198	0.0196	0.0184	0.0190	0.0158	0.0150	0.0152
	20～24歳	0.20	0.19	0.17	0.1617	0.1504	0.1344	0.1273	0.1287	0.1186	0.1234	0.1173	0.1143
	25～29歳	0.66	0.56	0.45	0.4071	0.4075	0.3981	0.3893	0.3851	0.3729	0.3945	0.3843	0.3854
	30～34歳	0.49	0.49	0.46	0.4216	0.4693	0.4600	0.4693	0.4842	0.4848	0.5147	0.5140	0.5018
	35～39歳	0.11	0.14	0.17	0.1835	0.2322	0.2298	0.2350	0.2587	0.2659	0.2871	0.2861	0.2886
	40～44歳	0.01	0.02	0.02	0.0246	0.0404	0.0401	0.0440	0.0487	0.0491	0.0547	0.0536	0.0559
	45～49歳	0.00	0.00	0.00	0.0007	0.0010	0.0010	0.0007	0.0011	0.0013	0.0014	0.0014	0.0013
全国	総数 (合計特殊出生率)	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43

注1：数値は、5歳階級別の出生率を合計したものである。ただし、埼玉県の平成27年分と全国の数値は、各歳の年齢別出生率を合計したものである。

注2：算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

図-26 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）（埼玉県）



市町村別にみると、高率順では、横瀬町（1.82）、滑川町（1.69）、宮代町（1.58）の順である。

また、低率順では、東秩父村（0.65）、長瀨町（0.73）、越生町（0.76）の順である。（表－30、図－27）

表－30 市町村別にみた合計特殊出生率（高率順）

埼玉県								
順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率
1	横瀬町	1.82	22	秩父市	1.30	43	北本市	1.10
2	滑川町	1.69	23	富士見市	1.30	44	加須市	1.09
3	宮代町	1.58	24	美里町	1.28	45	日高市	1.09
4	吉川市	1.46	25	寄居町	1.27	46	行田市	1.09
5	八潮市	1.45	26	新座市	1.26	47	嵐山町	1.07
6	朝霞市	1.43	27	皆野町	1.26	48	小鹿野町	1.05
7	志木市	1.41	28	鴻巣市	1.25	49	上里町	1.05
8	三郷市	1.37	29	所沢市	1.25	50	三芳町	1.04
9	白岡市	1.34	30	草加市	1.23	51	杉戸町	1.04
10	深谷市	1.34	31	鶴ヶ島市	1.23	52	蕨市	1.03
11	越谷市	1.34	32	熊谷市	1.22	53	幸手市	0.98
12	蓮田市	1.34	33	上尾市	1.21	54	松伏町	0.97
13	さいたま市	1.33	34	本庄市	1.20	55	鳩山町	0.97
14	和光市	1.32	35	入間市	1.20	56	ときがわ町	0.97
15	戸田市	1.32	36	川口市	1.20	57	川島町	0.89
16	桶川市	1.31	37	狭山市	1.20	58	毛呂山町	0.85
17	ふじみ野市	1.31	38	久喜市	1.17	59	小川町	0.83
18	川越市	1.31	39	春日部市	1.16	60	吉見町	0.83
19	伊奈町	1.30	40	飯能市	1.15	61	越生町	0.76
20	東松山市	1.30	41	神川町	1.13	62	長瀨町	0.73
21	羽生市	1.30	42	坂戸市	1.13	63	東秩父村	0.65

注1：順位の数出には、小数点第2位以下を考慮している。

図一27 合計特殊出生率—市町村別状況—

